⑩ 白河だるまの絵付け

概要	福島県の伝統工芸品である白河だるまの絵付けをすることができます。伝統的なデザインの赤だるまと独創性を育む白だるまの２種類から選んで制作することができます。			
ねらい	・主体性、積極性を育みます。 ・創造性や独創性を豊かにします。 ・日本の伝統工芸について学ぶことができます。			
条件	対象	幼児～	人数	制限なし
	時期	通年	実施の判断	―

貸出物品 ・準備物	自然の家（貸出物品）	団体（準備物）	個人（準備物）
	□墨汁、筆 □ペン類 □作成手順書 □だるま(赤もしくは白)【有料】	□新聞紙（１人２枚） □ぞうきん（筆使用の場合）	□汚れても良い服装

引率者の役割	・全体指導…時間管理や全体の状況把握を行い、必要な指示をする。 ・事故発生時の対処…けがや事故が発生した場合は、直ちに事務室へ連絡する。
自然の家職員の役割	・貸出物品を事前に教材室前のテーブル上に準備する。 ・教材室前に置かれた貸出物品を教材室に片付ける。
活動の流れ （１～２時間）	【準備】 ・ 個数を確認し、「食事・教材等注文書」にて注文します。 【活動】 ・ 教材室前のテーブルからだるまを受取り、その他の貸出物品を借用します。 ・ 指定された研修室で会場の準備をします。 ・ 作成手順や由来などを説明後、作成します。 【実施後】 ・ 研修室の清掃と現状復帰をします。 ・ 貸出物品を教材室前へ返却します。 ・ 食堂売店にだるまの使用個数を伝えます。
安全管理 留意事項	・ 荒天時の代替プログラムとして計画できます。キャンセル料はかかりません。 ・ 床、机などを傷つけたり、汚したりしないように配慮してください。 ・ 各自準備した新聞紙を２枚重ねて敷いてから活動してください。 ・ 使用した筆や墨汁皿は流しできれいに洗い、水気を拭きとってください。